平成29年5月 南大泉図書館指定管理者連絡調整会議 議事要録

日時	平成 29 年 5 月 26 日(金) 14 時 40 分から 15 時 20 分まで
場所	光が丘図書館 第二会議室
出席者	(1) 光が丘図書館(以下「光」) 光が丘図書館長、管理係長、運営調整係長・係員(2)、事業統括係長、子供事業統括係長 (2) 南大泉図書館指定管理者(日本コンベンションサービス株式会社)(以下「南大」) 南大泉図書館長、同館業務従事者(3)、本社スタッフ(2)
内容	① 施設管理について (光) 今年度は施設修繕等の予定はあるか。
	→ (南大) 図書館 2 階のお手洗いの小便器を連続で流すと水漏れしてしまう。便器を全て 取り外す必要があるため、大きな修繕になる予定である。現在、見積りを取っている。 また、分室の方で取っ手が収納できない窓がある。窓の開閉には問題がないが、収納時は テープで仮止めしており修繕を考えている。
THE CONTRACTOR OF THE CONTRACT	その他、今年は猛暑の予測があり、分館の壁面緑化の苔タイルの様子を慎重に見ていきたい。現在の苔の様子だが、西日が当たる正面部分は茶色くなってしまっている。しっかり根付いて枯れないような植物に変えることも検討しているが、一部だけ変えると、色が
SONO O O O O O O O O O O O O O O O O O O	変わってしまうためなかなか難しい。また、以前、潅水装置を修理してもらったが、パイプが特殊で、壊れた場合、修理が困難とのことだった。
norde-franchistory by April 2000 in control 20	② 職員体制・会計収支について (光) 今年度の職員体制について
SEASON OF THE PROPERTY OF THE	→ (南大) 昨年度と人数的には大きく変わらない。一方で、英語に関する事業は語学に強いスタッフが講師を見つけてコーディネートするなど、専門的スキルを持つスタッフの強化を図っている。
	 ③ 事業計画について (光) 今年度力を入れていきたい事業等について → (南大) リコーダーコンサートや学習支援スペシャル等の事業では、区内で活躍されている方にご協力をいただいている。今後も地域の方々と連携しながら事業を実施していきたいと考えている。また、障害がある方の利用が少ない。基本的な設備はあるので、図書館に来られない障害者団体へ出張おはなし会や図書館の使い方の周知等、支援をしていきたいと考えている。 (光) レファレンスの件数が少ないが、利用者がスタッフに声をかけづらい雰囲気が考えら
	れるか。 → (南大) 声をかけづらい雰囲気があるわけではない。配架や書架整理中でも利用者から 声を掛けられたら、その対応を最優先している。書架案内等はレファレンスにカウントし ていないため、少なくなるっていることも考えられる。 (光) 高齢者施設への出張おはなし会は施設をどう選んでいるか。

- → (南大) 南大泉図書館から声を掛ける場合と施設の職員から声を掛けられる場合の両方がある。
- (光) 読書ノートについて
- → (南大) 28 年度との違いとしては、中に記載できる冊数は同じだが、記載欄とページ数を増やして書きやすくした。配付時期について 28 年度は8月から開始したが、今年度は年度初めから開始している。10月の読書週間まではカウンターで手渡しし、その後は昨年同様に自由に持って行ってもらうことを検討している。また、どう使われているか、どんな反響があるかを知るために、今年度は配付時にアンケートを行っている。デザインは昨年度と変えており、男性にも手に取ってもらえるよう色の工夫をした。
- (光) アンケートの配付方法は。
- → (南大) 読書ノートを配付する際に挟んで渡し、使用後に受け取る形式である。
- (光) 年末に予定している「英語を楽しもう 英語手帳(仮)」の内容について
- → (南大) 手帳に書き込む予定や日記のひとことを英語で書くことで、手帳をつける楽しさや英語を使う幅を拡げてもらう企画。本だけではどう使えば良いかわからないところを、英語の講師を呼んで、図書館の資料をテキストに使いながら実用できる英語を知ってもらうものである。
- (光) 行事案内や行事報告で図書館ホームページの活用をお願いする。
- → (南大) 承知した。
- ④ 児童サービス事業について
 - (光) 障害のある方の団体とはどのような繋がりで事業を実施しているか。
 - → (南大) 乳幼児を対象とした出張おはなし会を団体の職員が見て、図書館に声掛けがあった。
 - (光)「青少年プロデュース」について
 - → (南大) 2か月に1回、通年で実施しているもの。支援校の中学生が選んだ資料にポップを付けて展示している。展示の様子を撮影した写真を学校に渡し、その写真と実際の本を学校図書館でも展示している。それを見た子供達が本を借りたいと思ってもらうことで読書推進に繋がっていると思う。
 - → (光) 小学生にも広げていけたらと思う。
 - (光) 分室は出張おはなし会を多く実施しているが館の運営には影響ないか。
 - → (南大) 問題なく出来ている。
 - (光)「なつやすみどくしょカード」について
 - → (南大) 夏休み中に読んだ本を記録できるカードを分室で作成し、本館でも配付している。
 - (光) 新しい子育て支援関連施設への訪問について
 - → (南大) 図書館の近くに子育て支援関連施設が新設されたため、図書館から声を掛け、 出張おはなし会などの活動について説明した。今後、開催について話し合っていく。